

令和 8 年 10 月 6 日

各 位

中 野 市 長

令和 8 年度学校施設環境改善交付金事業中野市統合学校給食センター建設工事
(継続費事業) に対する質疑について (回答)

標記の件について、下記のとおり回答します。

記

番号	質問事項	回 答
1	A-089 図 家具詳細図 各洗面台の天板の形状 家具詳細図 各洗面台天板の形状で すが、前垂れ H80 奥行 600 バックガ ード H150 となっていますが、この 形状は規格に無い特注扱いとなりま す。規格品の KSC 型や NSC 型への 変更は可能でしょうか。	可能です。
2	工事内訳書 P-91 内外装工事 A-012 A-030～036 A-012:仕上表では外壁 2 のウレタン 吹付 t50 ですが、A-030 以降の図面 では外壁 2 は t20 となっており、内 訳書も「外壁 硬質ウレタンフォーム 吹付 t20 1206 m ² 」となっています。 どちらを正とすればよろしいでしょ うか。	外壁 2 は t20 としてください。
3	工事内訳書 P-106～115 前回の質疑回答書 前回入札時の質疑回答書：番号 18～ 28 で回答いただいた外構工事の仕様 等について、今回の図面・内訳書には	別途ではありません。 外構工事の仕様等については添付資料① 及び②を参照ください。

	記載がありません。記載が無いものについては、別途と考えてよろしいでしょうか。	
4	工事内訳書 P-108 外構・外構付帯工事 G-01・03・05 ほか 除害処理設備の南側の車両用防護柵が取り止めとなっていますが、G-01 平面図および G-03 (BNo.0) では、防護柵があった箇所の現場打 Gr 擁壁は残っています。この部分の擁壁はそのまま施工するとの認識でよろしいでしょうか。	擁壁は外構図の通りそのまま施工としてください。
5	工事内訳書 P-5 A-114 家屋調査: 調査対象 12 棟とありますが、敷地北側と西側に隣接する住宅が対象と考えてよろしいでしょうか。また、着工前の家屋調査には、各住戸に調査希望の有無を確認し、図面等の資料収集、調査日程の調整の後、家屋調査を行う流れとなるため、少なくとも 2 カ月程度はかかります。工事完了後の家屋調査も同様の日数が必要となり、各調査の報告書の作成にはさらに日数がかかります。家屋調査および報告書の提出まで工期内に行うことになるのでしょうか。	調査対象箇所についてはお見込みの通りです。 家屋調査は本工事内にて行うものとし、原則工期内にて実施するものとします。
6	金抜き設計内訳書 P-102 設計内訳書に 厨房設備機器 一式とありますが、明細内訳を明示ください。	添付資料③を確認ください。
7	金抜き設計内訳書 P-57 設計内訳書に 厨房排水溝 一式 と	添付資料④を確認ください。

	ありますが、 明細内訳を明示ください。	
8	— 冬期間にさしかかったの工事着工となりますが、天候不順により、杭工事や残土搬出等が行えない場合は現場閉所等の対応となるのでしょうか。	実際の状況を見て別途協議としますが、原則減工の対象となります。
9	M-10 内訳書 P223、224 換気扇 FC2、FC5、24F2 の機器表の数量と内訳書の数量に差異があります。どちらを正と考えればよろしいのでしょうか。	内訳書を正としてください。
10	M-19 内訳書 P248 ガス給湯器 WHG-2 は機器表に 50 号×6 台と記載されていますが、内訳書には 50 号×8 台とされています。どちらを正と考えればよろしいのでしょうか。	内訳書を正としてください。 50 号×8 台です。
11	M-31 内訳書 P250 消火器 H-1 は機器表に 19 台と記載されていますが、内訳書には 18 台とされています。どちらを正と考えればよろしいのでしょうか。	内訳書を正としてください。
12	M-31～33 内訳書 p250 屋内消火栓 HB-1 は機器表と平面図に 3 台記載されていますが、内訳書には 2 台とされています。どちらを正と考えればよろしいのでしょうか。	内訳書を正としてください。
13	M-33 内訳書 p250 屋内消火栓 HB-1 が追記されていますが、内訳書の配管長が変更されていないようですが、どのように考え	配管長は内訳書のとおりとしてください。 HB-1 は屋外軒下設置としてください。

	ればよろしいでしょうか。また、追加する屋外消火栓 HB-1 は屋外の軒下に設置するものと考えてよろしいでしょうか。	
14	M-34 自動制御図にリモコン及びリモコン配線が記載されておられません。図面のご提示をお願いいたします。	M-37 図、GHP まわり配線工事 EHP まわり配線工事をご確認ください。数量は内訳書の数量としてください。
15	工事全体 社会情勢により、材料価格の値上げや納期などが見通せない状況が続いています。材料や資材価格の高騰、納期遅れなどが生じた際の、工事金額や工期の変更、スライド条項の適用などはご協議いただけますでしょうか。	原則は公告のとおりですが、必要に応じ、協議に応じることとします。

※「質問事項」については、各業者から提出された原文をそのまま使用しております。

中野市教育委員会事務局学校教育課施設係
(内線 419)